

平成 26 年度 第 2 回帯広市総合計画策定審議会 議事概要

(1) 日時

平成 26 年 9 月 8 日 (月) 19:00~21:00

(2) 場所

帯広市役所 10 階第 5 B 会議室

(3) 審議会次第

1 開会

2 議事

「まちづくり通信 2014」(第六期帯広市総合計画 政策・施策評価報告書) (案) における施策評価表について

3 その他

4 閉会

(4) 議事要旨

「5-1-1 住環境の充実」以降の施策について議論を継続。

主な意見は、別紙のとおり。

平成26年度 第2回 帯広市総合計画策定審議会における主なご意見

別 紙

ページ	施 策	区 分	主 な ご 意 見
140	5-1-1	住環境の充実	「6. 施策の課題と取り組み方向」 ○地域優良賃貸住宅について、事業者の応募が少ない要因として「制度が複雑であること」をあげているが、事業者にとって「魅力ある事業ではないこと」も要因として考えられないか。そうであるとすれば、そういう内容も記載できないか。
144	5-1-2	魅力ある景観の形成	「6. 施策の課題と取り組み方向」 ○「地域資源が十分に活用されていない」という課題は、観光の施策ともリンクするので、二つの施策の記述の方向性を合わせるべき。
148	5-1-3	墓地・火葬場の整備	「6. 施策の課題と取り組み方向」 ○課題に「市民ニーズの多様化」とあるが、どのように多様化しているのかイメージができない。イメージが湧くように、もう少し具体的に記載すべき。 ○今後の取り組み方向に記載されている「合同納骨塚」という表現は、昨年の指摘（「合同墓」はわかりづらい）を受けて、この表現としたのか。
154	5-2-1	道路網の整備	「6. 施策の課題と取り組み方向」 ○市の取り組みとして、「透水性舗装」による道路整備を進めていく予定はあるか。
158	5-2-2	総合的な交通体系の充実	「5. 施策の総合評価」 ○客観的データの考察が、長く、無理に言い訳しているような印象を受ける（特に、釧路の特殊要因の部分）。もっと簡潔にすべき。 「6. 施策の課題と取り組み方向」 ○大阪便など、路線拡充に向けた取り組みをしっかりと進めて欲しい。
162	5-2-3	地域情報化の推進	「6. 施策の課題と取り組み方向」 ○防災の部分で、全国的にIT機器を使用し高齢者も情報提供を受けているようだが、このような取り組みは行っていないのか？行っていれば、何らかの記載をする必要があるのではないか。

平成26年度 第2回 帯広市総合計画策定審議会における主なご意見

別 紙

ページ	施 策	区 分	主 な ご 意 見
168	6-1-1 学校教育の推進	「5. 施策の総合評価」	<p>○近年、教育においては「食育」も入っている時代であることから、「知・徳・体」に、「食」を加えられないか。</p> <p>○成果指標の「不登校生徒の復帰率」について、「不登校」の定義は何か。また、「復帰」については、例えば保健室登校の子が自分の教室に戻ってきたことを指すのか。どこからが「不登校」の始まりで、どうなれば「復帰」となるのか。定義を知りたい。</p>
	6-1-1 学校教育の推進	「6. 施策の課題と取り組み方向」	<p>○課題の1～2行目にある「基礎基本の定着」と「基礎学力の定着」は、同じことではないか。</p> <p>○今後の取り組み方向のうち、「不登校生徒」の部分について、どこかに「医療機関」を少し加えたほうが良い。加えることで、市民も安心するのではないか。</p>
180	6-1-4 高等教育の充実	「6. 施策の課題と取り組み方向」	○優秀な人材の確保に向け、例えば「全国のどこに進学しても、帯広に戻ってきたら奨学金の返済を免除する」等、若い優秀な人材にインセンティブを与えるような事業が必要ではないか。
186	6-2-1 学習活動の推進	「6. 施策の課題と取り組み方向」	○今後の取り組み方向で、「講座の参加者の中から次の指導者になり得る人材の発掘」とあるが、企業OBなどにも指導者として活躍できる方がいるので、そういった方々の活用法についても検討すべきではないか。
190	6-2-2 芸術・文化の振興	「6. 施策の課題と取り組み方向」	○市民ギャラリーに展示する際、壁の移動は自分たちではできず、業者に依頼しているため、展示に一層の費用がかかる。こうした状況は利用者にとって不便であり、展示する機会や意欲の喪失に繋がりかねないので、改善が必要と考える。
194	6-2-3 スポーツの振興	「6. 施策の課題と取り組み方向」	<p>○課題や取り組み方向にある「スケート競技人口の底辺拡大」とあるが、近年、温暖化の影響などにより、小学校の校庭のリンクを利用する期間が短くなる傾向にある。オーバルも、一般開放の時間が少なく、なかなか利用できない。また、アクセスがしづらいため、子供たちだけでは行かせられない。せっかく市が事業等を通じてスケート競技に触れる機会を作り、興味を持たせても、すぐに次の滑走機会を得ることができないので、新規利用者の道筋が開けない。もっと一般市民が利用しやすいようにする必要があると考える。</p> <p>○オーバルへのアクセスが不便であり、特に冬は保護者も運転を避けるので、オーバルにバスを走らせてはどうか。また、アクセスの良い場所に「市民スケート場」を設けてはどうか。</p>

平成26年度 第2回 帯広市総合計画策定審議会における主なご意見

別紙

ページ	施 策	区 分	主 な ご 意 見
204	7-1-2 男女共同参画社会の推進	「6. 施策の課題と取り組み方向」	<ul style="list-style-type: none"> ○病後児保育は定員を超えてる状況にあるため、働きやすい環境づくりに向けて、充実させていくべきと思う。 ○学童についても、対象年齢の引き上げなどに、しっかりと対応して欲しい。
208	7-1-3 ユニバーサルデザインの推進	「5. 施策の総合評価」	<ul style="list-style-type: none"> ○「ユニバーサルデザイン」が「UD」と省略されているため、最初に注釈をつけるべき。 ○指標名に「都市公園のバリアフリー化率」とあるが、「都市公園」ではなく「既存公園」の間違いでないか。推進計画では「既存公園再整備事業」となっている。
212	7-1-4 アイヌの人たちの誇りの尊重	「5. 施策の総合評価」	<ul style="list-style-type: none"> ○市内に居住されているアイヌの人たちの人数はどの程度か？ ○アイヌのことを気軽に知ったり学んだりできる機会を充実させると良いと思う。
218	7-2-1 地域コミュニティの形成	「6. 施策の課題と取り組み方向」	<ul style="list-style-type: none"> ○町内会に加入していない人に対して広報紙を配布することに疑問を感じている。 ○町内会だけでなく、市においても町内会の加入促進の取り組みを一層お願いしたい。
228	8-1-1 市民協働のまちづくりの推進	「5. 施策の総合評価」	<ul style="list-style-type: none"> ○H Pのアクセス数が伸びているが、どのようなページで伸びているのか？ ○アクセス数の増加はスマホ等の情報端末の進歩があるのでないか。そのため、増加していることに満足せず、より利用しやすく、見やすい、市民が分かりやすい形になるよう工夫していくべき。
232	8-1-2 自治体経営の推進	「6. 施策の課題と取り組み方向」	<ul style="list-style-type: none"> ○自動販売機の入札制度の導入により、どのくらいの額の自主財源が確保されているのか？ ○入札の参考情報として、自動販売機の売り上げデータを開示してほしい。道府は開示しているが、市町村は統一されていない。
236	8-1-3 広域行政の推進	「6. 施策の課題と取り組み方向」	<ul style="list-style-type: none"> ○取り組み方向に「自治体関連系の深化・発展」とあるが、「深化」は「強化」の方が良いのではない。 「深化」を使う場合、具体的な方向性などを示した方が市民からの理解を得られやすい。

平成26年度 第2回 帯広市総合計画策定審議会における主なご意見

別 紙

ページ	施 策	区 分	主 な ご 意 見
244	8-2-2 行政事務の適正な執行	「6. 施策の課題と取り組み方向」	○生活困窮者自立支援事業の委託先を決める際に、一般競争入札が実施されたが、これまで福祉分野では、あまり一般競争入札は行われていなかつたように思う。一般競争入札となる基準を教えて欲しい。
	全般	全般	「6. 施策の課題と取り組み方向」 ○総合評価による判定が、かんばしくない施策であっても、課題が2~3行で終わっている施策があり、あっさりとしすぎて違和感を覚える。もう少し加筆できないか。